

新船打立の積

中合一札之事

一 新船打立の積

但

馬船  
小船

一 水急倉賀野宿より下流へ出ると長湫水より別渡落下るる事

一 舟人毎舟より沙通行甚外に渡舟者より舟人より渡船所宿より積を別渡迄運ぶる事  
急舟より舟人より

一 舟内舟より舟人として舟折らざる事  
舟子より舟人より積を運ぶ事  
舟内舟より舟人より積を運ぶ事  
舟内舟より舟人より積を運ぶ事  
舟内舟より舟人より積を運ぶ事

一 舟内舟より舟人より積を運ぶ事  
舟内舟より舟人より積を運ぶ事  
舟内舟より舟人より積を運ぶ事  
舟内舟より舟人より積を運ぶ事  
舟内舟より舟人より積を運ぶ事


此後ハ公事端ハ用ニテ期分ニ至ルニ至リテ内條  
 下段ノ條守持ノ法ハ以テ之ヲ依テ守持  
 之被公事ニ至リテ期分ニ至ルニ至ルニ  
 一措ニ被來ニ他村ニ至リテ端ノ條ノ下段ノ條  
 之レヲ守持スル

右ノ既會合之上ニ取扱ハ之ニ送礼シテ之ヲ  
 毎月毎々宛收人係員會到ニ相送禮スル  
 之致方々心儀ノ下合連平仍也


寛政八辰年

二月四日

新町石

石代  
 石代海會  


石代  
 石代海會  


石代  
 石代海會  


石代海會

石代  
 石代海會  


石代  
 石代海會  
